

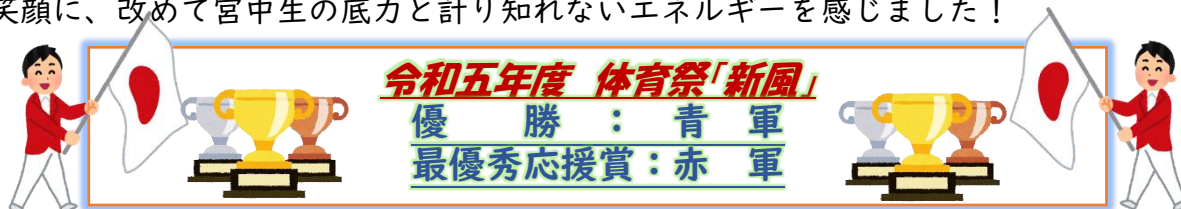
# 銀杏《愛校 自主自律》

～生徒一人一人が主役を果たす、「生徒が育つ学校」の創造～

宮内中学校 学校だより

## 雨の中でも「新風」が吹き荒れ、見事な体育祭に！！

生徒会行事最大イベントの一つである「体育祭」が、10月5日（木）に行われました。あいにくの雨模様、しかも途中から大粒の雨となりましたが、佐原爽太実行委員長のリーダーシップと生徒会執行部の熱い想いのもと、見事にこの行事を盛り上げ、成功させてくれました。「新風」のスローガンの通り、今までとはひと味もふた味も違った体育祭を築き上げてくれました。競技でも応援でも、全力でぶつかる必死な姿や時折みせるさわやかな笑顔に、改めて宮中生の底力と計り知れないエネルギーを感じました！





## 芸術の秋・スポーツの秋! 宮中生も社会参画活動で大活躍

10月7日から3連休(本校は4連休)となりましたが、各地で秋にふさわしいさまざまなイベントが行われました。そのような中、7日(土)には「いちよう祭り」、9日(月・祝)には「さわやかワインマラソン大会」が行われ、いちよう祭りでは吹奏楽部の素敵な演奏で来場者を盛り上げ、さわやかワインマラソン大会では、最後まであきらめずに懸命に走る姿を見せてくれました。南陽市や地域の方々にもたくさんの方の勇気と元気を与える活動に取り組んでくれ、こうした「社会参画活動」に積極的に取り組む宮中生に、改めて感謝したいと思います。また、さらなる活躍を期待しています。

2年鈴木みのりさん、  
中学女子の部第3位!



### 宮内中学校区 共育ネットワーク

#### 教育講演会への参加ありがとうございました

十月十一日(水)、「考えて行動する子を育てる方法・コーチング」と題した教育講演会を開催し、たくさんの方の保護者の皆様、地域の皆様にご参加をいただきました。講師の渡辺照子様には、「コーチング」の手法をもとに、考えて行動する子どもを育てることに向けた四つのコーチングスキルを演習を交えながら、楽しくわかりやすくご指導をいただきました。

時間があっという間に過ぎてしまうほど充実した内容でしたが、「私達には、子どもの良くない点を見る癖がある。意識的に相手の『できているところ』、『いいな』と思えるところ』を見つめる目を持ちましょう。そのために、『プラスの眼鏡』で相手を見て見えたことをOKメッセージとして相手に伝えることができるようになります。う。」と教えていただきました。

これからの子育てや毎日の教育活動で、生かしていききたいと思えます。

講師の渡辺先生



これが、  
「プラスの眼鏡」



### 【校長の独り言…】

ちょっと前まであんなに暑い日が続き、エアコン冷房が当たり前だったはずなのに、ここ最近は急に冷え込み、暖房モードに切り替えなければいけない日が続くようになりました。皆さん、体調はいかがですか?決して無理をせず、この急激な温度変化に順応できるようにしたいものです。

そんな中、少しずつ今年の冬の話題が耳に入るようになってきました。「最近、カメムシをよく見るようになった。」とか、「普段より高いところにカマキリの卵がついている。」とか、「夏暑かった分、水蒸気がたくさん発生して、大雪になるらしい。」とか、「今年は、例年より雪が降る時期が早いらしい。」とか、「いろいろな方々がいろいろなことを教えてくれます。いずれにしても、「冬・雪の準備をいっつもより早くしなければならぬか」ということで、最近、心がザワついていきます。今年、雪が多いのでしょうか、少ないのでしょうか。また、早く降るのでしょうか。とっても寒がりの私にとって、試練の季節が確実にやってくることは、間違いないささそうです。

